

作成 令和4年9月23日
摂津市議会議員 松本暁彦

3 中学校給食の現状と給食センター用地選定等の取組みについて

令和4年第3回定例会一般質問 ~本会議2日目 令和4年9月22日~ 議事録(抜粋)

質疑概要

昨年から進められていた吹田市との給食センター共同構想が破談となった。そのため、教育委員会はセンター用地選定を改めてリセットとして進めるとしている。

その取組み状況について、そして現状の選択制給食の向上等について、質疑を行った。

○松本議員

中学校給食の現状と給食センター用地選定等の取組みについて、給食センターを吹田市と共同実施をしないという結論に至った経緯について、お聞かせください。

(略※)

○南野議長

教育総務部長

○教育総務部長

「吹田市と中学校給食を共同実施しないと言う結論に至った経緯」についてのご質問にお答えいたします。

令和3年8月に吹田市から健都での中学校給食共同実施についてご提案があり、両市で検討を重ねて参りました。

その結果、運用面や財政面などの様々な課題が明らかになり、課題解決には相当な時間を要すること、また、共同実施を行う上で最も肝要である中学校給食に関するコンセプトにおいて、本市が中学校給食を市の管理下で実施を検討していることに対し、吹田市は民設民営で検討されていることなど、両市の考え方に大きな相違があったため、協議の結果、共同実施を断念せざるを得ないと判断したものでございます。

(略※)

○松本議員

次に、中学校給食について、吹田市とはコンセプトの時点で相違があったということで理解しました。

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

生徒のためにしっかりと検討されたと思いますが、時間はその分費やされています。
改めて、センター用地選定の状況をお聞かせください。

○南野議長

教育総務部長

○教育総務部長

吹田市との共同実施を断念したことを受け、引き続き健都イノベーションパーク以外での用地選定を進めていく必要がございます。

給食センターにつきましては、工場扱いとなるため、建設できる用途地域は限定されますが、新たに土地の購入を検討するのではなく、まずは現市保有地の活用を第一に検討進めております。

○南野議長

松本議員。

○松本議員

用地選定の方向性は理解しました。

限られた市保有地では、施設機能の複合など工夫が必要と考えます。例えばスポーツ施設・公園機能をセンター屋上に移設する等で空間を活かし、有事には緊急避難場所とする。幅広く可能性を検討し早期の選定を要望致します。

またセンターは時間がかかる為、現在の中学校給食の取組みも大切です。現状についてどのようなものかお聞かせください。

○南野議長

教育総務部長

○教育総務部長

中学校給食のデリバリー方式選択制につきましては、平成27年度6月から実施しており、現行契約は令和5年度末までとなっております。

喫食率といたしましては、令和元年度に5.0%、令和2年度に6.1%、令和3年度には6.5%と毎年少しずつではありますが増加しており、令和4年度の1学期時点では6.9%となっております。学校別では、喫食率の高い学校では目標喫食率の10%を超えた13.2%という喫食率の学校もある一方、喫食率の低い学校では2.5%という喫食率の学校もある状況でございます。

○南野議長

松本議員。

○松本議員

現状は理解しました。

喫食率向上には、入学した最初の時期に、**無料喫食日を設けて**、給食に触れさせる、選択制給食への親しみを増やす工夫も良いのではないのでしょうか。

現状での更なる創意工夫も要望致します。

(音声データ等より作成)

重要と思われる部分には強調を入れています。

※当該質問に関係のない他の質問項目の部分は省略しています。

<質問項目一覧>

- 1 災害対策本部訓練等の必要性と実施の有無について
- 2 旧三宅スポーツセンターと旧味舌小学校跡地の将来的な資産活用について
- 3 中学校給食の現状と給食センター用地選定等の取組みについて**
- 4 ゴミ処理広域連携に向けた進捗状況等について
- 5 新型コロナワクチン接種の今後の状況と更なる情報提供の必要性について